

広報

# なとり

2021

5

No.1070

特集

頑張るママさん応援します  
～ママインタビューでキャリアデザイン～



広報なとり

検索

広報なとりバックナンバーは市ホームページで読むことができます。

受講生に聞く!

## ママインターンシップ の魅力 ✨

### 降旗美穂子さんの話

—ママインターンシップに参加したきっかけ  
子どもの健診で配布されたチラシを見て応募しました。市外出身のため知り合いも少なく、育児に関しても閉鎖的になっていました。外に出て誰かと話したいという思いから、参加を決めました。

—講座で学んだこと  
ビジネスマナー講座では、社会人としての立ち振る舞いや言葉遣



受講者同士で悩みを共有できるのもママインターンシップの大きな魅力。「頑張ろうという気持ちになり、背中を押してくれる時間になった」と話す

い、名刺交換や電話対応など基礎的な部分を学びました。普段意識していない部分や、一度仕事から離れたことで忘れていた部分も多くありました。また、出産してから「女性らしくありたい」という気持ちはありませんでしたが、子育てに追われて、自分自身にかける時間が少なくなっていました。メイク講座は、子どものことを気にせず、ゆっくりと自分に向き合える大切な時間でした。

—ママインターンシップを通して変わったこと  
忙しい毎日の中で、どう時間を



使って、家事や育児を上手く回していくか、普段から意識するようになりました。夫ともよりコミュニケーションを取り、協力して家事や育児ができるようになりましたね。

—今後の目標  
子育てを頑張りながら、仕事はもちろん趣味など自分の好きなことを突き詰めていきたいですね。仕事の規模も少しずつ大きくしていければと思っています。

「子育てをしながらも1人の女性としての生き方を追求したい」



### 降旗美穂子さん

2018年、2019年にママインターンシップに参加。出産を機にメイクやファッション関係の仕事を離職。3歳の男の子を育てながら、フリーランスとしてフラワーアレンジメントやファッションの仕事をしている

## 頑張るママさん 特集 応援します ~ママインターンでキャリアデザイン~



5月といえば、「母の日」。日頃の感謝を込め、名取特産のカーネーションを贈ろうと考えている人も多いのではないだろうか。今号は、「母の日」にちなんで、日々仕事に、子育てに、家事に追われながらも奮闘しているお母さんたちにスポットを当てます。

令和元年の内閣府の調査では「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、賛成が35・0%に対し、反対が59・8%と大きく上回り、様々な分野で活躍する女性が増えています。

「名取市ママインターンシッププロジェクト」は2016年から行われている事業で、妊娠・出産などで仕事を離れたママさんたちの再就職を支援しています。

事業を受託している東北の未来株式会社の平間さんは、「子育て期間はブランクではなくスキルになると考えています。面接対策や働くうえで必要な最低限の身だしなみ、メイクについて学び、皆さ

「ママさんたちが  
一歩踏み出す勇気を持つ  
きっかけになれば」



東北の未来株式会社  
(事業受託企業)  
代表取締役 平間由紀子さん  
自身の子育て経験から「ママさんたちや受け入れる企業に寄り添った支援がしたい」とママインターンシップを受託

んが持っている良さを引き出せるよう支援しています」と話します。

講座受講後、受講生それぞれが希望する方向性や職種などを基に、さまざまな業種の協力企業とマッチング。2〜5日間、実際に仕事を体験。この職場体験を経て、そのまま入社につながることも多いといわれています。

「自分の人生を考える  
きっかけになりました」



菅野菜津子さん  
2020年にママインターンシップに参加。スポーツ施設でインストラクターのアシスタントなどをしていましたが、妊娠を機に離職。女の子を育てながら、次のキャリアプランを計画中

菅野菜津子さんの話

—ママインターンシップに参加したきっかけ

講座に興味がありながらも、受講するか迷っていました。ある時、平間さんから「参加してみない？」と声をかけてもらって受講を決意しました。

—講座で学んだこと

育児に専念する中で、社会から取り残されたような疎外感を感じていましたが、講座を通して子育ての期間も立派なキャリアなんだ

と認識できました。また、仕事から離れて忘れていたピリツとした気持ちを思い出し、社会に戻る準備ができました。

—ママインターンシップを通して変わったこと

仕事を離れキャリアが途切れたことで自信が無くなっていました。自分には社会人としての価値がもたないのではないか、社会に戻ったときに受け入れてもらえないのではないかとネガティブになっていました。しかし、ママインターンシップに参加したことで、自分に自信を持てるようになりました。

家族や会社に対しても自分の考えや意見をもっと出していいんだなと思えるようになったことが一番の変化ですね。

—今後の目標

カフェで職場体験をして、接客業にも興味が増えました。好きなファッションの仕事に携わり、その人がやりたい姿に近づくお手伝いを出来たらと考えています。自分をもっともつと磨いて、どんな状況や場所でも柔軟に対応し、人の役に立てるようになっていきます。



仕事も子育ても諦めない

結婚や妊娠・出産、パートナーの転勤や家族の介護など様々な事情で離職せざるを得ないこともあります。「どうしても社会からいったん離れると、復帰が難しいと考えるとしまう人が多い」と平間さんは話します。

年齢や子どもが小さいこと、企業から採用されなかった経験や家族から反対されたことなどを理由に一歩を踏み出す勇気がなくなってしまう人も。

そんな中、ママインターンシップで講師や受講生同士で悩みを共有し共感することで、悩んでいるのは自分だけではないと気付くことができます。



ママインターンシップを通して人生を前向きに捉えられるように。「ここまで手厚く支援してくれる事業はなかなかない」と振り返る

平間さんは「出来ない理由を探すのではなく、どうしたらできるよくなるかを考えることが大切」  
「ママインターンシップが、『自分も社会の一員として役に立ってるんだ』と思うきっかけのひとつになれば」と語ります。

寄り添った地域のために

様々なフィールドで活躍する女性が増え、雇用の受け皿となる企業側も変化が求められています。

ママインターンシップでは市内の企業20社ほどが職場体験の受け入れをしています。初めは育児のために時短勤務や急な休暇取得などが必要なママさんたちの雇用に難色を示していた企業も、職場体験で一生懸命働く受講生の姿を見て考えを改めることも多いとのこと。

企業もママさんたちもお互いが歩み寄り理解をすること。そのことがより働きやすい環境を作り、地域の雇用創出にもつながっていきます。



「難しいことはせず楽しく勉強していくので、少しでも働きたいという気持ちがある人は気軽に応募してほしい」と笑顔を見せる。

そして、こうした変化は女性のみならず、すべての人が、様々な事情を抱えていても働きやすい社会を作ることにもなります。  
「名取で子育てをしていて良かった。働いていて良かったと思えるようになったら」と今後の展望を語る平間さん。  
自分を磨き、周囲と協力し、仕事と家庭の両輪を回していく。その難しさはきつと経験した人にしか分からないはず。ママインターンシップに参加して、みんなでその壁を乗り越えてみませんか？  
未来に向かって一歩を踏み出すママさんたちの挑戦を、全力で応援していきます！

受講費無料!

もうすぐ募集開始! ママインターンシップ!  
オンライン受講も可能!

『現在仕事をしていない』『再就職に興味があるけど一歩が踏み出せない』『今の自分に合った働き方を探したい』とお考えの方、ビジネスマナーやメイク講座、個別カウンセリング、企業での職場体験などを通して、あなたが活躍できる働き方を探してみませんか?

受講されたママさんたちや職場体験を受け入れた企業様からご好評をいただき、今年もママインターンシップを開催します。

募集対象

- 結婚・妊娠・出産・介護などを機に離職したが、再就職に興味がある市内在住の女性
- 現在仕事についていない、就職を考えている市内在住の女性

定員

- ①【会場受講】定員10名
- ②【オンライン受講】定員20名

※会場では、十分な距離をとって、感染症対策実施のうえ、開催します。  
※オンライン受講については、スタッフが丁寧に設定を教えます。

◆応募方法など詳しくは、『広報なとり(6月1日号)』で掲載予定です。

問 市民協働課男女共同・市民生活係 ☎724-7146

ママインターンシップ ホームページ <https://www.natorimama.com/>



ビジネスマナー講座。印象の良い笑顔の作り方や言葉遣い、上品に見える仕草などを学びました



講座を受講中は無料の託児室が利用でき、ママさんたちに大好評!